

『やまなみ街道サイクリングロード』 取り組みの背景

- ・中国横断自動車道尾道松江線の全線開通にともない、並行する国道の交通事故の減少を評価する声がある一方、交通量が半分以下に減少し、沿線地域への影響が懸念されている。
- ・交通量の減少をチャンスととらえ、ツーリングやサイクリング客を呼び込み、地域の活性化及び交流人口の拡大施策として活用する意見もある。
- ・中国横断自動車道尾道松江線の沿線地域は、雄大な自然や観光地などの地域資源が豊富にあり、これらを有機的に結ぶことが求められている。

関係機関が連携して地域の魅力を十分活かした、
サイクリング環境の整備を行う。

魅力

道路の魅力

- ・交通量が少なく、サイクリングに適した道路
- ・中山間地ならではの走り甲斐のある道路
- ・山陽から山陰までつながる道路
- ・観光等の拠点となる道の駅が充実する道路

地域資源の魅力

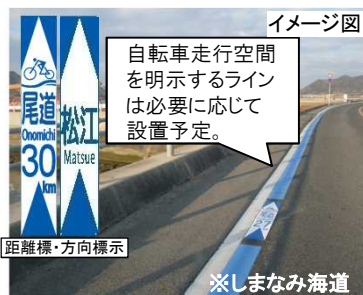
- ・豊かで四季折々に変化する雄大な自然
- ・伝統や歴史を伝える史跡、観光地
- ・疲れを癒やす温泉地

整備メニュー

◆走行環境の整備について

■距離標・方向標示

・現在位置の案内のため、5km間隔で「距離標」を標示、迷いやすい地点では、方向を案内する「方向標示」を設置する。



■ルート案内の表示

・道に迷うことを防止するため、迷いやすい場所に、起終点の方向及び周遊ルートを案内する看板を設置する。



■路面・路側の改善

・走行時に支障となる段差、継ぎ目を解消、改善する。



■トンネル内の照明改善等

・トンネル内の照明を照度の高いLEDに交換するなど、視認性向上を図る。



◆情報発信について

- ・サイクリングに必要なルートや勾配、立ち寄りポイント等をまとめた持ち歩き可能なマップを作成する。
- ・サイクリングを目的として地域を訪れた人に対して、周辺地域の観光施設や休憩施設及び周遊ルート等を案内する看板を、休憩施設等に設置する。
- ・サイクリングイベントを企画・実施し、地域のサイクリング気運の向上、来訪者へ情報発信を行い、リピーターの獲得を促進する。

◆拠点施設整備について

・道の駅などに、長時間駐車可能なスペースを設けるなど、サイクリングの拠点施設としての整備を行う。



『やまなみ街道サイクリングロード』 ルートの設定

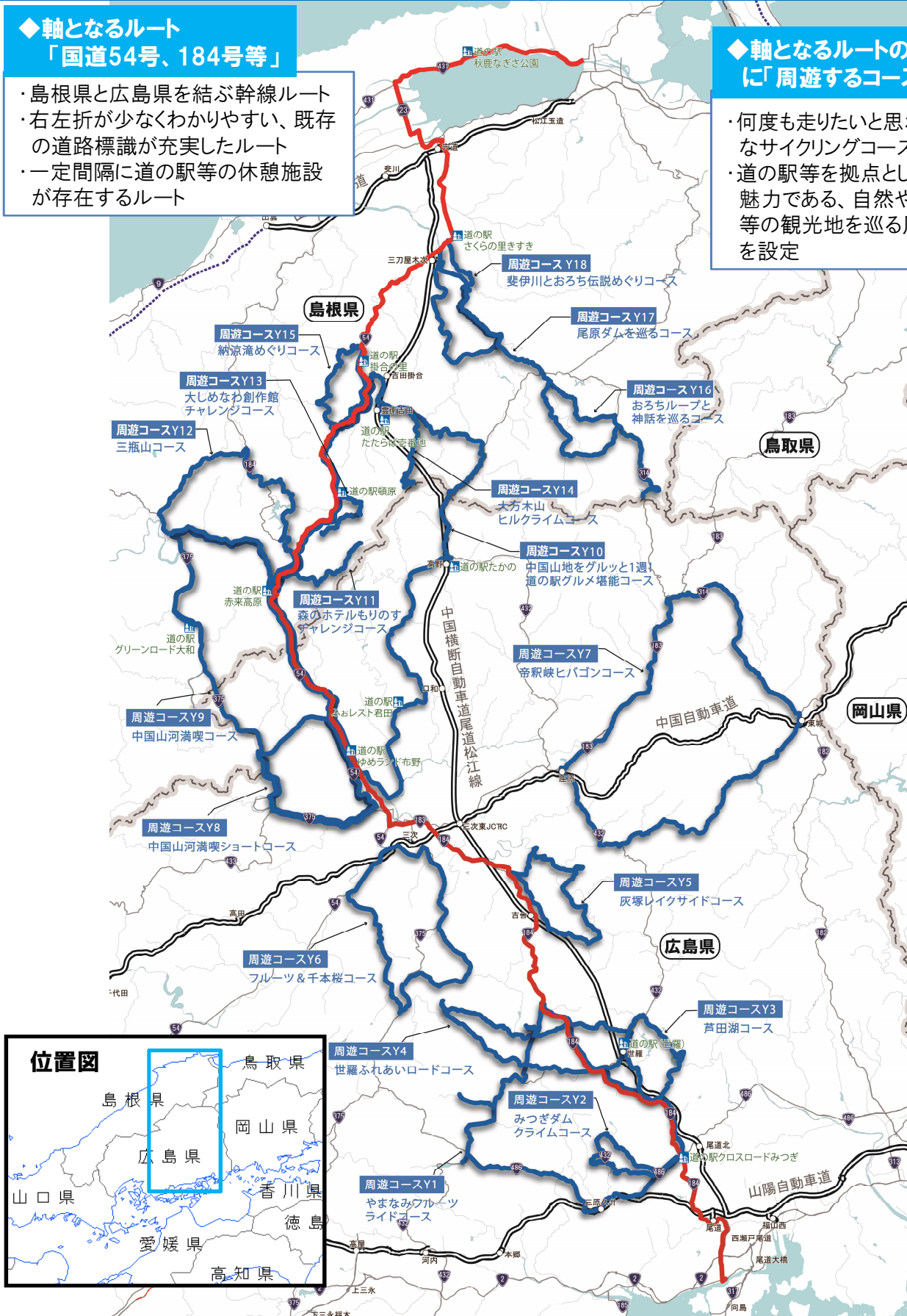
◆軸となるルート

「国道54号、184号等」

- ・島根県と広島県を結ぶ幹線ルート
- ・右左折が少なくわかりやすい、既存の道路標識が充実したルート
- ・一定間隔に道の駅等の休憩施設が存在するルート

◆軸となるルートの沿線地域に「周遊するコース」を設定

- ・何度も走りたいと思わせる豊富なサイクリングコースを設定
- ・道の駅等を拠点として、地域の魅力である、自然や神話・歴史等の観光地を巡る周遊コースを設定



今後の予定

関係機関と連携しながら距離標やルート案内表示の設置などの走行環境の整備や拠点施設の整備など、安全、快適なサイクリングロードを目指し、順次整備を進めていく予定です。